

「デジタル化」、「DX(デジタル・トランスフォーメーション)」に関するアンケート調査結果

デジタル戦略推進課

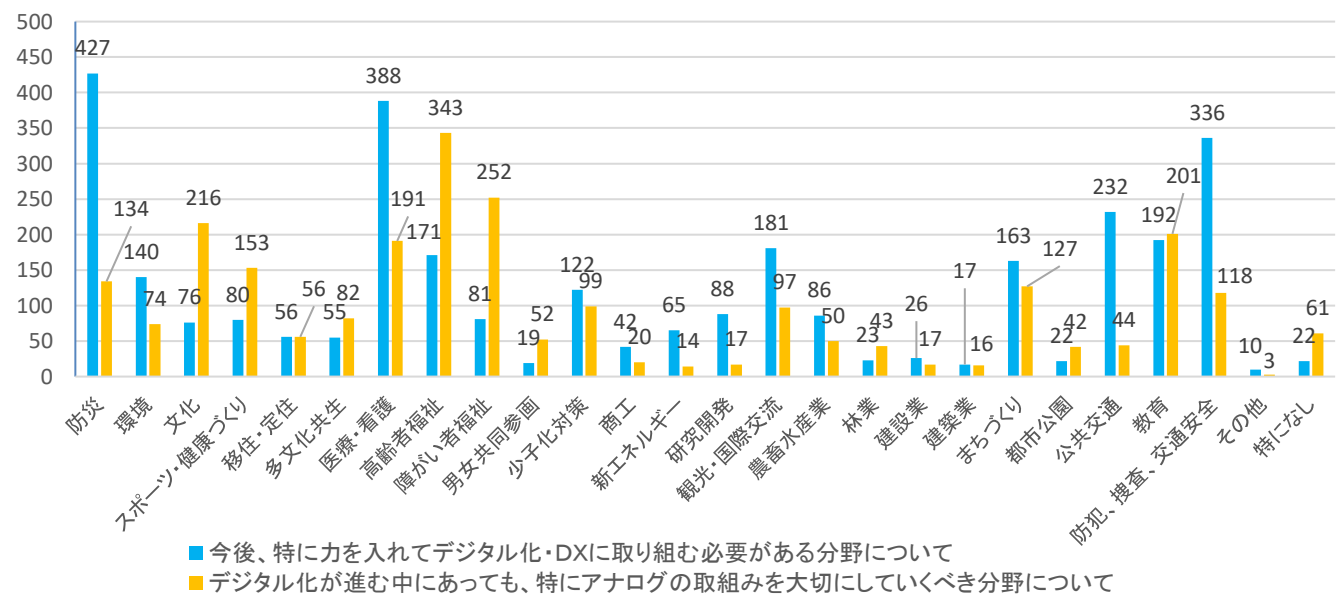
1 調査目的

岐阜県では、令和4年3月に策定した「岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画」に基づき、あらゆる分野でデジタル化・DXの取組みを進め、皆様の生活を「豊かに」「安心に」「便利に」していくことで、「誰一人取り残されないデジタル社会」を目指していくこととしています。そこで、今後の県政運営の参考にするため、この取組みに対する皆さんの率直なご意見やご感想を伺いました。

2 調査結果

- 問1 今後、特に力を入れてデジタル化・DXに取り組む必要がある分野は何だと思いますか。次の中からあてはまるものを5つまであげてください。
- 問2 一方で、「デジタル化・DXに向かないこともある」、「デジタルとアナログのバランスが大事」、あるいは「デジタル一辺倒では、格差やストレスを生む」といった意見もあります。デジタル化・DXが進む中であっても、特にアナログの取組みを大切にしていけるべき分野は何だと思いますか。次の中からあてはまるものを5つまであげてください。

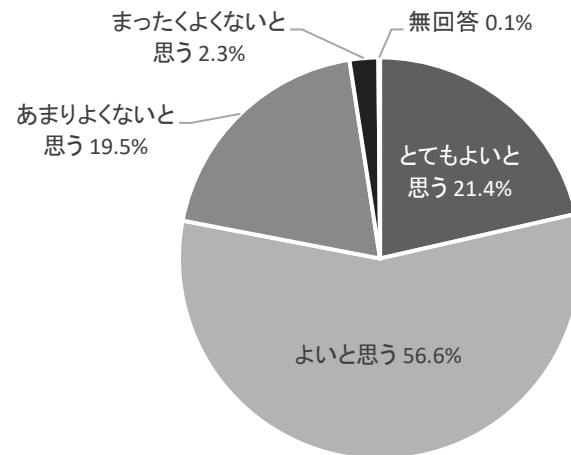
問1			問2		
(複数回答)			回答者 737 人		
	回答数	割合		回答数	割合
防災	427	13.7%	防災	134	5.3%
環境	140	4.5%	環境	74	2.9%
文化	76	2.4%	文化	216	8.6%
スポーツ・健康づくり	80	2.6%	スポーツ・健康づくり	153	6.1%
移住・定住	56	1.8%	移住・定住	56	2.2%
多文化共生	55	1.8%	多文化共生	82	3.3%
医療・看護	388	12.4%	医療・看護	191	7.6%
高齢者福祉	171	5.5%	高齢者福祉	343	13.6%
障がい者福祉	81	2.6%	障がい者福祉	252	10.0%
男女共同参画	19	0.6%	男女共同参画	52	2.1%
少子化対策	122	3.9%	少子化対策	99	3.9%
商工	42	1.3%	商工	20	0.8%
新エネルギー	65	2.1%	新エネルギー	14	0.6%
研究開発	88	2.8%	研究開発	17	0.7%
観光・国際交流	181	5.8%	観光・国際交流	97	3.8%
農畜水産業	86	2.8%	農畜水産業	50	2.0%
林業	23	0.7%	林業	43	1.7%
建設業	26	0.8%	建設業	17	0.7%
建築業	17	0.5%	建築業	16	0.6%
まちづくり	163	5.2%	まちづくり	127	5.0%
都市公園	22	0.7%	都市公園	42	1.7%
公共交通	232	7.4%	公共交通	44	1.7%
教育	192	6.2%	教育	201	8.0%
防犯、捜査、交通安全	336	10.8%	防犯、捜査、交通安全	118	4.7%
その他	10	0.3%	その他	3	0.1%
特になし	22	0.7%	特になし	61	2.4%
無回答	1	0.0%	無回答	1	0.0%
計	3,121		計	2,523	



- 問3 「AI(人工知能)」は、膨大なデータをもとに人の代わりに判断や作業を行う技術です。近年では、人間が作成するような自然な文章や画像を生成する「生成AI」も広く使われるようになり、私生活やビジネスなど様々な場面で活用が進んでいます。
- 一方で、とりわけ生成AIについては、出力結果に偽情報・誤情報が含まれるリスクや、著作権侵害のリスクも指摘されています。
- AI(生成AIを含む)が県の行政サービス(例:問合せ対応、文書作成、観光案内など)に活用されることについて、どう思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

回答者 737 人

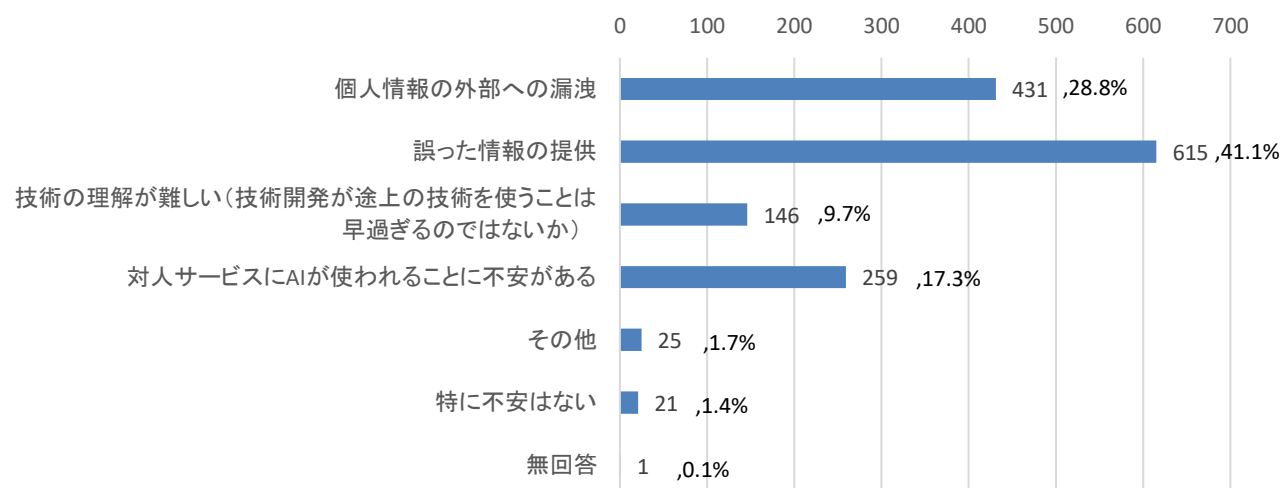
問3	人数	割合
とてもよいと思う	158	21.4%
よいと思う	417	56.6%
あまりよくないと思う	144	19.5%
まったくよくないと思う	17	2.3%
無回答	1	0.1%
計	737	



- 問4 上記によるAI(生成AIを含む)が活用されるにあたって、どのような点に不安を感じますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

(複数回答) 回答者 737 人

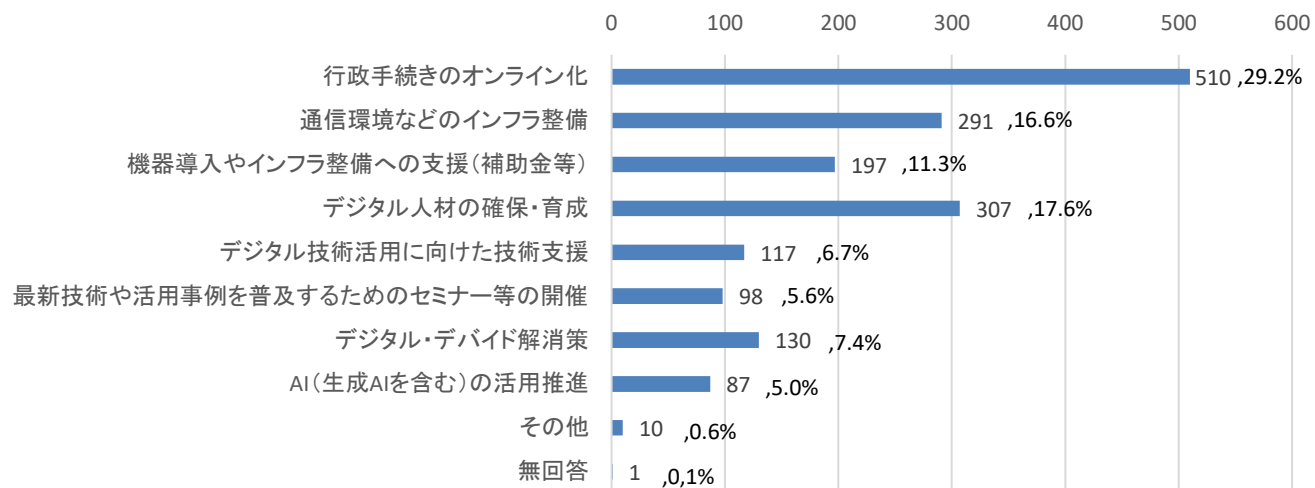
問4	回答数	割合
個人情報の外部への漏洩	431	28.8%
誤った情報の提供	615	41.1%
技術の理解が難しい(技術開発が途上の技術を使うことは早過ぎるのではないか)	146	9.7%
対人サービスにAIが使われることに不安がある	259	17.3%
その他	25	1.7%
特に不安はない	21	1.4%
無回答	1	0.1%
計	1,498	



問 5 今後、県が取り組むべきデジタル政策は何だと思えますか。次の中からあてはまるものを3つまであげてください。

(複数回答) 回答者 737 人

問5	回答数	割合
行政手続きのオンライン化	510	29.2%
通信環境などのインフラ整備	291	16.6%
機器導入やインフラ整備への支援(補助金等)	197	11.3%
デジタル人材の確保・育成	307	17.6%
デジタル技術活用に向けた技術支援	117	6.7%
最新技術や活用事例を普及するためのセミナー等の開催	98	5.6%
デジタル・デバйд解消策	130	7.4%
AI(生成AIを含む)の活用推進	87	5.0%
その他	10	0.6%
無回答	1	0.1%
計	1,748	



問 6 問1～5のご回答に関するご提案や、デジタル化・DXの課題・問題点に関するご意見・ご要望などがございましたら、お聞かせください。

(一部抜粋)

【DXに期待する主な意見】

- 行政手続きのデジタル化は早急に取り組むべきと考えています。今後人口が減少し、人手不足が加速することを考えると、保育や介護などで忙しい現役世代が自宅や勤務先から、24時間いつでも手続きを行えるような環境整備は必須だと思います。
- 農業従事者の高齢化や人口減少が進む中、デジタル化やDXの推進は農業の持続的発展に欠かせないと考えます。初期投資やシステム導入に伴う負担を軽減するための補助金制度の拡充を強く望みます。デジタル化を通じて、農業を次世代に引き継ぐ基盤づくりを進めてほしいと思います。

【デジタル・デバйдに関する主な意見】

- デジタル・デバйдで取り残される側になりそうで不安。年齢に紐づけて格差が指摘されることが多いように感じているが、「学校での授業や大企業(都市圏)への通勤を通して新しい技術と情報に触れられる層」と「従来型の地元中小企業や家庭内で過ごすことが多い層」との格差にもスポットをあてて、格差解消のために情報や体験機会の提供をしてほしい。
- 行政が主軸となって高齢者やデジタル機器の利用に馴染みがない人に対して、研修会などの機会があれば良いと思います。

【アナログの必要性に関する主な意見】

- なんでもかんでもデジタルに依存するのではなく、人の手が必要なアナログな面も大切にするべきだと思います。両者の長所を生かして共存していけば、今後より良い社会やコミュニティが形成されていくでしょう。
- 災害時にはデジタル化があだとなる。アナログも残していないと、いざというときに対応できないので、災害時の対策が必要である。

【AIの活用に関する主な意見】

- AIで作成したものはファクトチェックを厳しくすることを徹底しないといけないと思う。また、技術を使える人材をしっかりと確保することを前提としないと、易々と取り入れることには不安がある。
- 生成AIを活用しルーチンワークの効率化により行政を効率化・スピーディーにできることはする一方で高い対人スキルが必要な職種はAIによる効率化は今の技術では向かないと思う。